



# 希望

マンスリー-済衆館だより

第139号  
2018.10月号

発行/済衆館病院広報委員会

医療法人 済衆館 済衆館病院

〒481-0004 北名古屋市鹿田西村前111番地  
TEL.0568-21-0811(代表)  
FAX.0568-22-7494

e-mail: saishukan@rio.odn.ne.jp  
https://saishukan.com

裏面: その病気はIBD(炎症性腸疾患)です

## 外来診療担当医表(10月)

		月	火	水	木	金	土
内科	午前	横崎 消化器	渡辺 消化器	森 糖尿病・膠原病	羽賀 循環器	吉田(勝) 循環器	柳澤 呼吸器
		今村(亜) 循環器	橋本 呼吸器	今村(亜) 循環器	渡辺 消化器	大高 循環器	多田 第1・2・3 腎臓
		岡田 消化器 <small>休診</small>	小嶋 循環器	吉田(勝) 循環器	伊藤(隆) 脳神経	伊藤(隆) 脳神経	担当医
		森 糖尿病・膠原病	鈴木(重雄) 消化器	横崎 消化器	岡田 消化器 <small>休診</small>	岡田 <small>休診</small> 消化器	担当医
		岡城 循環器	伊藤(隆) 脳神経	栗木 消化器	岡城 循環器	橋本 呼吸器	
		吉田(由) 糖尿病内分泌	多田 腎臓		吉田(由) 糖尿病内分泌		
外科	午前	川崎	今村(康) 外科・総合診療科	神谷	今村(達)	今村(康) 外科・総合診療科	川崎
			勝野	河合(純)	川崎	神谷	河合(純)
眼科	午前	半田	半田	半田	半田	半田	半田
	午後 受付時間	半田 13:30~15:30		担当医 13:30~15:30		半田 13:30~15:30	
小児科	午前	植 廣田	植 廣田	廣田	植	植 廣田	植 廣田
	午後	植/廣田 15:00~16:00	植/廣田 15:00~16:00			植/廣田 15:00~16:00	
皮膚科	午前				休診		
整形外科	午前	中里	松本(美)	相羽	松尾(英)	中里	松本(美)
		松尾(英)	河原	矢崎 第1・3・5 田中 第2・4		栗本 第1・3・4 9:30~	中川 第1・3 早川 第2・4
歯科・口腔外科	午前		担当医	担当医	担当医	担当医	

## 専門外来

	月	火	水	木	金	土
内科	糖尿病内分泌 和田 9:00~12:00		糖尿病内分泌 伊藤(雅) 13:00~	糖尿病・膠原病 森 12:30~14:00 禁煙外来 橋本 14:00~	糖尿病・膠原病 森 12:30~14:00	
	消化器・肝臓 栗木 13:30~15:30	循環器 水谷(浩) 13:00~15:00	呼吸器 柳澤 予約制 14:30~15:30	消化器・肝臓 栗木 14:30~15:30 腎臓 多田 13:30~		
外科	乳腺外科 石原 予約制 9:00~10:30	脳神経外科 飯塚 予約制	泌尿器 担当医 一部予約制 14:00~	泌尿器 遠山 14:00~15:00	乳腺外科 佐藤 予約制 14:00~16:00	脳神経・脊髄外科 西村 (第1・3) 9:00~11:30
	泌尿器 河合(昭) 13:00~16:00			脳神経外科 担当医 (第1・2・3) 14:00~16:00		
	小児外科 勝野(第3・4・5) 13:00~16:00			脳神経外科 飯塚 (第4) 14:30~16:30	脳神経外科 飯塚 (第1・3) 14:00~16:00	泌尿器 鈴木(晶) (第2・4) 9:00~12:00
	内分泌外科 日比(八)(第1) 予約制 15:00~16:00	緩和ケア 秋山 13:00~16:00		脳神経外科 今枝 (第1・2・3) 14:00~16:00		
	内分泌外科 酒井(第3) 予約制 15:00~16:00					
脳神経外科 吉田(純) 予約制 15:00~16:00						

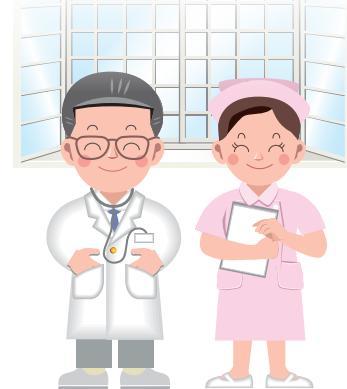
- ★外来は、原則として予約とさせていただきます。
- ★受付時間 午前8:30~11:30  
午後の専門外来は診察時間の30分前からとなります。
- ★診察時間 午前9:00~12:00
- ★都合により担当医師が変更となる場合があります。
- ★急患の場合はお電話ください。  
**TEL.0568-21-0811(代表)**  
時間外・休日も診察致します。

## 健診・ドックセンター

●人間ドック ●企業健診

●特定健診 ●特定保健指導

40歳から74歳の健康保険(国民健康保険、健康保険組合、全国健康保険協会、共済組合など)被扶養者(家族)の方も対象となっております。



その病気はIBD(炎症性腸疾患)です

炎症性腸疾患(IBD)の疫学・治療について

炎症性腸疾患 (IBD:Inflammatory Bowel Disease) ですが、一般的に潰瘍性大腸炎 (UC:Ulcerative colitis) とクローン病 (CD: Crohn's disease) を示します。

あまり馴染みのない病気だと思いますが、著名人の患者さまに安倍首相がいます。安倍首相は潰瘍性大腸炎患者さまで、中学校3年生の時に発症しています。現在は内服薬で治療を継続していて、症状もほとんどないということです(消化器のひろば 日本消化器病学会の健康ニュース 2012. 秋号)。安倍首相のように多くの患者さまは10~20歳代という若い時期に発症し、症状は下痢、腹痛、血便などが繰り返されます。腸に潰瘍ができ(図1)、それが治りきらず慢性的な炎症が続きます。現在の医療でも完全に治癒することができず、一生にわたり治療が必要なので、国の難病に指定されています。\*安倍首相の記事は、[消化器のひろば](#) 検索に掲載されています。

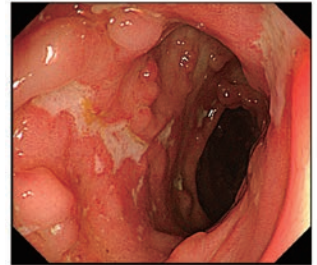


図1

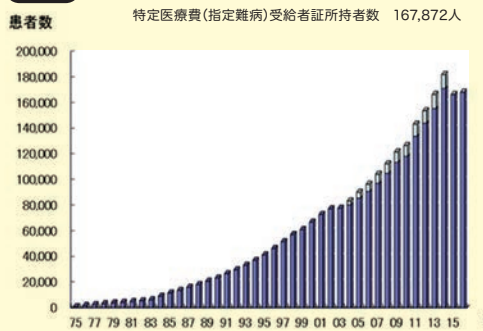
欧米では古くから多くの患者さまがいましたが、日本では1970年までは非常に稀でした。しかし1970年以降、急激に患者数が増加し、今後も増えていくと予測されています。現在の日本にはUC患者さまが16万人、CD患者さまが4万人で(図2)、特にUC患者数は米国に次ぐ世界第2位となっています。

IBDのはっきりとした原因は不明ですが、病気の発症や悪化に係る要因は判ってきています。遺伝的にIBDになりやすい人がいて、その人に病気の発症を促す因子が加わると、免疫や腸内細菌叢に変化が生じIBDが発症すると考えられています。1970年以後日本では急激に患者数が増えました。1970年以前と以後の日本人に遺伝的に大きな差はないので、1970年以後、日本人を取り巻く環境の変化がこの病気の発症に大きく関していると考えられています。1970年以後の大きな変化の1つに衛生環境が改善したことがあります。衛生環境が良くなり、乳幼児期の感染症が低下すると、免疫性疾患(気管支喘息・花粉症などの病気、IBDも含まれます)が増加すると言われていいます(衛生仮説)。その他に食の欧米化(蛋白質・脂質の摂取増加、食物繊維の摂取減少)、薬剤(抗生物質、鎮痛薬、経口避妊薬など)の使用の増加、環境汚染や喫煙習慣などが挙げられます。(表1)

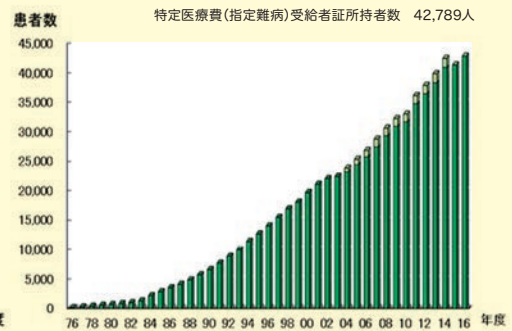
IBDの治療ですが、まず内科治療(薬物・栄養療法)を行います。しかし内科治療を行っても腸にできた潰瘍が治らない場合、腸穿孔(腸に孔があく)を起こした場合には外科的に腸を切除します。

1900年代は使用できる薬剤は5-アミノサリチル酸製剤、ステロイド製剤、抗生剤、成分栄養剤だけでした。これらの治療では良くならない患者さまも多く、長期間入院や手術を受ける患者さまが多数いました。2000年以降、多くの新薬や新しい治療法が開発されてきました。(表2)

図2 潰瘍性大腸炎の年度別患者数の推移



クローン病の年度別患者数の推移



厚生労働省 衛生行政報告例 特定医療費(指定難病)受給者証所持者数、登録者証所持者数 より作図  
注:2010年度のデータには、東日本大震災の影響により、宮城県及び福島県が含まれていない。

表1 IBDの発症に関与していると考えられること

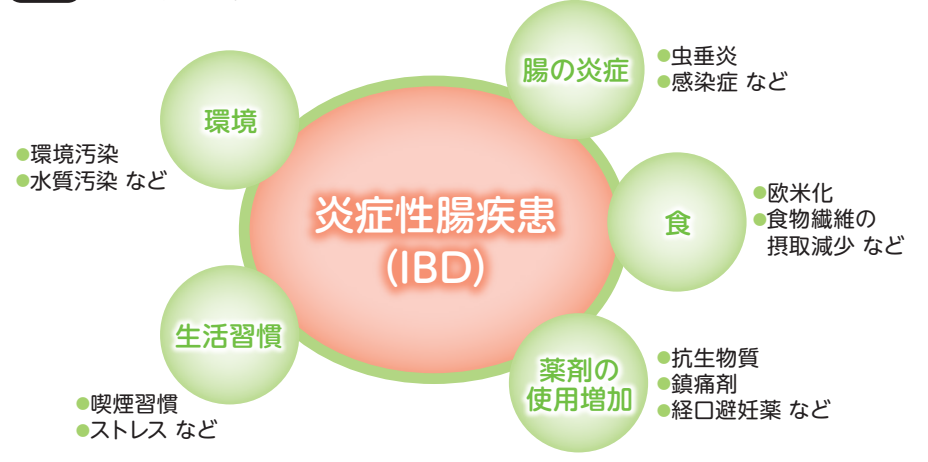


表2	薬品名・器材名	分類
2000年	GCAP・LCAP	血球成分除去療法
2001年	サンディミュン	カルシニューリン阻害剤
2002年	レミケード	抗TNFα抗体製剤
2006年	イムラン	免疫調整剤
2009年	プログラフ	カルシニューリン阻害剤
2010年	ヒュミラ	抗TNFα抗体製剤
2016年	ゼンタコート	ステロイド剤
2017年	シンボニー	抗TNFα抗体製剤
	ステラーラ	抗IL12/23阻害薬
2018年	ゼルヤンツ	JAK阻害薬
	エンタイビオ	接着分子阻害薬

以前に比べ、患者さまの多くが入院や手術を受けずに外来で治療が可能となり、患者さまの生活の質(Quality of life)は大きく改善しました。しかしまだ完全に病気が治る段階ではないのが現状です。医師側の問題として、各種新薬が使用可能となりましたが、患者さまの病状に合わせて、どの薬剤の選択した方が良いのかなど、以前にも増してIBD治療に関する専門的な知識が必要となっています。

IBDの診療に当たって、患者さまと医師の間で良い関係を築き、両者が治療方針についてよく話し合い、個々の患者さまにあった治療を選択していくことが重要となっています。

炎症性腸疾患について気になる症状やご不明な点がありましたら、消化器内科外来にご相談ください。

副院長・IBDセンター長 IBDに関する調査研究協力者 渡辺 修



秋の空  
露をためたる  
青さかな 正岡子規

- 10月1日(月)~10月31日(水) 乳がん月間/臓器移植普及推進月間/骨髄バンク推進月間/健康強調月間
- 10月1日(月)~3月31日(日)(予定) 赤い羽根共同募金運動 ●10月8日(月) 体育の日
- 10月10日(水) 目の愛護デー ●10月17日(水)~10月23日(火) 薬と健康の週間

四字熟語

花朝月夕(かちょうげっせき)

春と秋の心地よい天気の時節。または、春と秋の季節の楽しみのこと。春の朝の花を愛でて、秋の夕方の月を愛でることから。

募集 看護師

◆常勤 ◆パート  
お問い合わせは TEL 0568-21-1615 総務課へ

同時募集

看護助手 診療放射線技師  
臨床検査技師 理学療法士 作業療法士  
言語聴覚士 ケアマネージャー  
管理栄養士 栄養士 調理スタッフ